

# 平成28年度女性活躍推進事業【山形県】

## 地域の実情と課題

本県は、共働き世帯率55.1%、育児をしながら働いている女性の割合72.5%と、全国に比べて高い割合となっており、出産・育児後も長く勤め続ける傾向がある。また、企業における管理職に占める女性の割合（課長相当職以上）は、全国より高く12.5%であるが、政策方針決定過程への女性の参画は十分でない。

## 事業の特徴

意識改革セミナーの開催や企業子宝率調査の実施により、ワーク・ライフ・バランスに配慮した働き方や女性活躍の推進について意識転換を促すとともに、働き方の見直しコンサルティングモデル事業により、実践的に取り組む事業を実施することで、ワーク・ライフ・バランスの推進を普及段階から実践段階へとステップアップさせる。

## 事業の効果

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進についてその重要性を認識してもらい、実践例を紹介することで、より具体的な取り組みの実践を促すことができた。

マザーズジョブサポート山形では、個別相談やセミナーの実施、託児の提供等により総合的にサポートし、昨年度より就職件数が増加し、目標件数を上回る成果があった。

## 目的・目標

企業で働く女性、これから働く女性等、さまざまな状況にある女性や企業経営者に対し、本事業ならびに県単独事業の実施により、総合的に支援し、女性の活躍の促進を図る。

マザーズジョブサポート山形の就職件数は、H26年の開設時からH29.3月末までで延べ407件であり、H32年度まで350件という目標は既に達成。

企業における管理職に占める女性割合（課長相当職以上）はH32年度まで21.0%を目標としているが、H28.8月末現在で12.5%であり、前年より1.3%減少。女性管理職増加のため、引き続き女性活躍関連の事業を強化・拡充していく必要がある。

## 連携団体

やまがた女性活躍応援連携協議会 17機関・団体

## 今後の課題

働き方の見直しコンサルティングモデル事業による県内3社へのコンサルティングの実施により、働き方の見直しのモデル事例とすることができた。また、企業子宝率調査により、働きやすい職場環境整備に関するモデル事例を知ることができた。今後は、これらのモデル事例を他企業へ発信し、いかに他企業の実践につなげていくかが課題となる。

## 「働き方見直し」をテーマとして、企業向けセミナー及びコンサルティング事業を実施

### 企業トップの意識改革セミナーの開催

平成28年8月19日(金) 開催

講師 渥美 由喜氏(ダイバーシティ・コンサルタント)  
基調講演 「働き方変革で生産性向上を達成する」

パネル・ディスカッション 「働き方変革で働き続けられる職場に先進企業の取組み」  
パネリスト) パナソニック(株)エコソリューションズ社(大阪府)  
(株)長岡塗装店(島根県)

参加者 県内企業 経営トップ等 82名  
会場 ホテルメトロポリタン山形(山形市)



### 働き方の見直しコンサルティングモデル事業の実施

実施企業・団体と主な成果・変化 (所在地/業種/従業員数)

- 有限会社 菅原運送(鶴岡市/運送業/56名)

SNSを活用した、社内情報の発信・共有により、社員間の交流が生まれ、その結果部門間の依頼がスムーズになり、作業効率が向上。また、業務拠点間の仕事を体験する職場体験会の実施により、互いの仕事や事情を理解し、部門の異なる従業員の間に生じていた「作業が滞ることへの不満」が解消され始めた。

- 山形市農業協同組合(山形市/複合サービス業/94名)

終礼や早帰りデーを実施。取組みに対し約7割近くが満足し、約9割近くがこのままもしくは改善したうえでの継続を希望している。また、取組みにより、職員のワーク・ライフ・バランスに関する意識が変わり始めている。

- 山形パナソニック株式会社(山形市/卸売業・小売業/301名)

「退社時間の見える化」を実施し、従業員のワーク・ライフ・バランス実現意識が向上し、原則20時以降の残業禁止などの取組みが生まれてきている。また、「業務の棚卸」にも取り組み、これまで紙媒体と電子端末への同時入力としていた業務を電子端末のみ入力とした結果、業務効率化と情報共有化が進んだ。



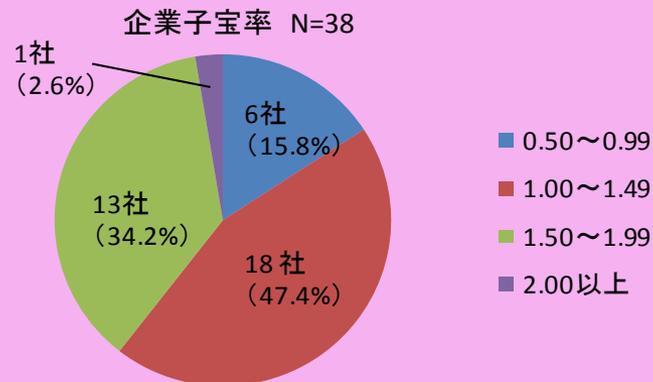
# 事業の概要

## 企業子宝率の調査・公表

調査対象数 県内に事業所のある企業等 38社  
調査内容 ①企業子宝率調査  
②ワーク・ライフ・バランスの推進や子育て支援、  
女性活躍等に関する取組み内容等調査  
調査期間 平成28年10月12日～11月30日

### 【企業子宝率とは】

従業員(男女問わず)が、当該企業に在職中に持つと見込まれる子どもの数を表したもので、ダイバーシティ・コンサルタント 渥美由喜氏が考案した指標。



平均値: 1.35 最高値: 3.27

「0.50～0.99」6社(15.8%)、「1.00～1.49」18社(47.4%)  
「1.50～1.99」13社(34.2%)、「2.00～」1社(2.6%)

## 女性活躍推進ワンストップ支援事業(マザーズジョブサポート山形)

山形県と山形労働局が連携し、結婚、出産、育児等で離職している女性などの就労支援のため、一人ひとりのニーズに応じた相談窓口「マザーズジョブサポート山形」を運営。仕事と家庭の両立に関する相談や保育園など預け先に関する情報提供も行う。

### 《主な支援》

- ・相談員による相談対応
- ・セミナーの開催
- ・相談中や就職面接中の託児サービス
- ・県内7ヶ所のハローワーク等での出張おしごと相談会の開催
- ・面接用スーツ等の貸出し
- ・関係機関との連携による特別相談事業の実施



### 平成28年度の主な成果

県相談窓口利用者数 1,357人  
就職者数 204人